

小型家電リサイクルワーキンググループの 活動状況について

平成31年2月15日

経済産業省 産業技術環境局
資源循環経済課

小型家電リサイクルWGの活動状況について

- 「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」(平成25年4月施行。以下「小型家電リサイクル法」という。)に関する議事について、平成26年度までは、本小委員会(産業構造審議会 廃棄物・リサイクル小委員会)において審議。
- その後、小型家電リサイクル制度の更なる推進に向けて、より詳細かつ専門的に議論を行う必要があることを踏まえ、平成27年10月に開催された本小委員会において、その下に小型家電リサイクルWGの設置を決定。委員については、学識経験者、関係業界団体(製造業者、小売業者等)、消費者、報道関係者等から構成。
- 小型家電リサイクル法では、同法の附則の規定に基づき、「施行後5年を経過した場合において、施行状況において検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずる」とこととされており、平成30年度から来年度にかけて、同WGにおいて、小型家電リサイクル制度の評価及び見直しにつき検討を行う予定。
- WG設置後、平成27年12月(第1回)、平成28年12月(第2回)、平成29年12月(第3回)の計3回開催し、小型家電リサイクル制度の施行状況及び制度推進に向けた取組について審議しており、平成30年度の開催については、3月下旬の開催を予定。

小型家電WG委員名簿及び小型家電リサイクル法の歩み

《産構審WG委員名簿》

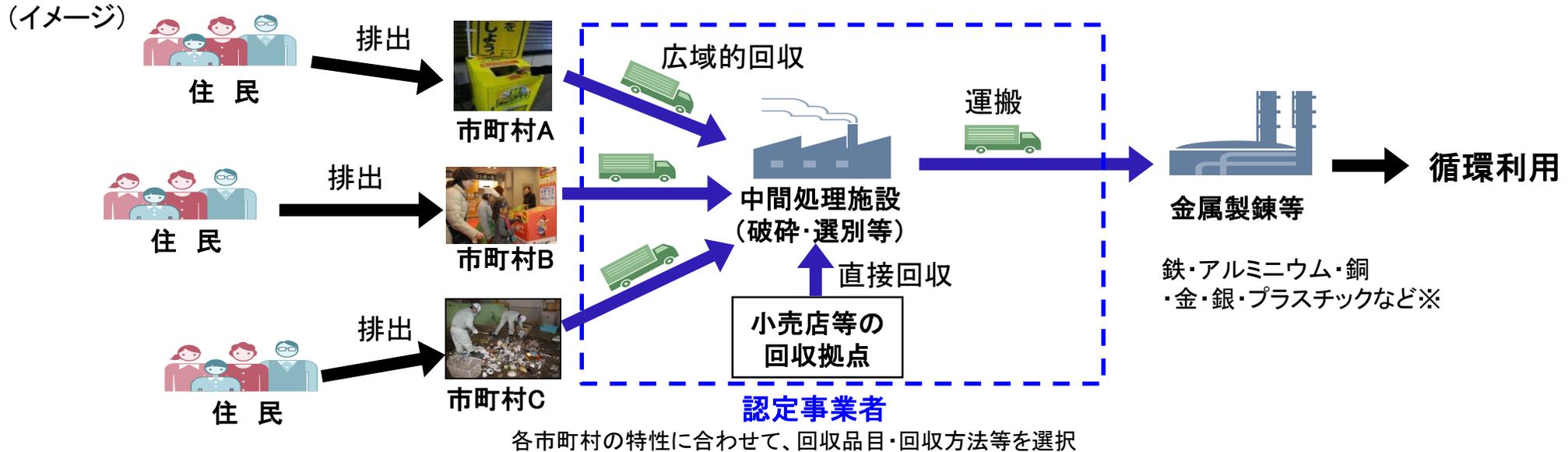
中村 崇	東北大学名誉教授 ※座長
大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会代表理事・副会長・環境委員長
大熊 洋二	公益社団法人全国都市清掃会議専務理事
大和田 秀二	早稲田大学理工学術院教授
小田 哲也	一般社団法人日本電機工業会小型電気電子機器委員会委員長
小島 道一	独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター上席主任調査研究員
齊藤 栄子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社環境・エネルギー部主任研究員
佐藤 泉	佐藤泉法律事務所弁護士
杉山 涼子	株式会社杉山・栗原環境事務所取締役
鶴田 健志	一般社団法人電子情報技術産業協会電子機器のリサイクルに関する懇談会座長
長沢 伸也	早稲田大学大学院経営管理研究科教授
西尾 チヅル	筑波大学ビジネスサイエンス系教授
馬場 未希	株式会社日経BP日経エコロジー編集エディター
張田 真	金沢大学招へい講師(金沢大学大学院自然科学研究科)
星野 隆宏	一般財団法人家電製品協会小型電気電子機器ワーキング・グループ副委員長
村上 進亮	東京大学大学院工学系研究科准教授

《小型家電リサイクル法の歩み》

平成25年4月	小型家電リサイクル法施行
平成29年4月	回収量目標の改定(基本方針改正)
平成30年度～	産業構造審議会・中央環境審議会の合同会合において1度目の評価・検討の議論を開始

小型家電リサイクル法の概要

- 平成25年4月、小型家電リサイクル法が施行された。
- 認定事業者又はその委託を受けた者は、再資源化事業の実施にあたり、市町村長等の廃棄物処理業の許可が不要。
- 認定事業者は、使用済小型家電の広域的かつ効率的な回収が可能となるため、規模の経済を働かせ、採算性を確保しつつ、再資源化事業を実施することが期待される。



認定事業者

- ・再資源化事業計画を作成し、主務大臣(環境大臣、経産大臣)による当該計画の認定を受けた者
- ＜再資源化事業計画の記載事項＞
- ・引取り～処分が終了するまでの一連の行程
- ・収集区域(3以上の隣接する都府県)
- ・収集・運搬又は処分を行う委託者(委託者がいる場合)
- ・上記※を高度に分別して回収することが可能であることを証する書類 など

国の役割

- ・再資源化事業計画の認定
- ・再資源化事業計画の認定を受けた者に対する指導・助言、報告徴収、立入検査
- ・市町村に対する支援
- ・国民への普及啓発 など

制度対象品目

携帯電話、ゲーム機、デジタルカメラ等の28品目



小型家電がリサイクル事業者の元に回収された実績（※速報値）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	小型家電回収量					備考
市町村からの回収量	20,507トン	38,546トン	49,335トン	48,500トン	55,024トン	市町村が回収し、認定事業者もしくはそれ以外の処理事業者に引き渡した量
認定事業者による直接回収量	3,464トン	11,945トン	17,643トン	19,415トン	23,286トン	認定事業者の拠点等（工場、支店等）に直接持込、家電量販店への店頭持込や配送時回収、宅配便で回収等
合計	23,971トン	50,491トン	66,978トン	67,915トン	78,310トン	目標：平成30年度までに140,000トン

【参考：その他回収量（トン）】

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
パソコン (PC3R推進協会)	5,990トン	5,588トン	3,604トン	2,882トン	2,564トン	<出所>一般社団法人パソコン3R推進協会：平成25年度、26年度、27年度、28年度の使用済パソコンの回収再資源化実績（デスクトップPC、ノートブックPC、ブラウン管式表示装置、液晶式表示装置）（ http://www.pc3r.jp/topics/140623.html 、 /150622.html 、 /160627.html 、 /170714.html 、 /180710.html ）
携帯電話 (MRN)	1,083トン	1,024トン	896トン	852トン	911トン	<出所>モバイル・リサイクル・ネットワーク（MRN）：平成25年度、26年度、27年度、28年度回収実績（本体、電池、充電器）（ http://www.mobile-recycle.net/result/ ）
パソコン等 情報機器 (RITEA)	7,953トン	8,528トン	10,619トン	10,945トン	—	<出所>一般社団法人 情報機器リユース・リサイクル協会（RITEA）：平成25年度、26年度、27年度、28年度の使用済パソコン等情報機器からの資源回収結果（ http://www.ritea.or.jp/pdf/140902.pdf 、 /pdf/150924.pdf 、 /pdf/160713.pdf 、 /pdf/171130.pdf ）※ 使用済情報機器の1年間の回収重量（再資源化、再利用の有無は問わない）

認定事業者の再資源化実績（※速報値）

- 平成29年度に認定事業者が処理した小型家電の数量65,750トンのうち、
 - ・ **再資源化された金属の重量は34,485トン。**
 - ・ 再資源化されたプラスチックの重量は2,304トンで、平成28年度と比較して減少。熱回収されたプラスチックの重量は14,063トン。
 - ・ **回収した使用済小型家電の91%が再生利用・熱回収されており、残りの9%が中間処理残渣となっている。**

認定事業者が引き取った小型家電の再資源化実績

実績(トン)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
回収した密閉型蓄電池、蛍光管、ガスボンベ、トナーカートリッジの数量	20	87.9	82.8	108.7	132.6
回収したフロン類の重量	0.4	0.7	0.8	1.3	1.1
製錬業者に引き渡した金属等の重量	8,582	27,743	36,567	37,985	42,374
うち再資源化された金属の重量	7,514	22,870	29,994	30,355	34,485
再資源化されたプラスチックの重量	504	1,863	2,550	2,359	2,304
熱回収されたプラスチックの重量	3,017	7,781	13,612	11,816	14,063
再使用を行った使用済小型電子機器の重量	0	0	149	105	672
中間処理残渣の重量	1,113	3,184	4,298	5,196	6,202
合計	13,236	40,659	57,260	57,571	65,750

＜主な内訳＞

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	(金額換算)	
鉄	6,599t	20,124t	26,326t	26,735t	30,145t	8.6億円	25.05%
アルミ	505t	1,527t	2,023t	1,991t	2,325t	2.3億円	6.71%
銅	381t	1,112t	1,469t	1,552t	1,747t	9.7億円	28.42%
ステンレス・真鍮	26t	99t	148t	206t	246t	0.3億円	0.81%
銀	446kg	1,566kg	2,563kg	2,272kg	2,646kg	1.6億円	4.63%
金	46kg	143kg	214kg	181kg	245kg	11.2億円	32.65%
パラジウム	3kg	14kg	21kg	19kg	17kg	0.6億円	1.73%



(参考) 各年度の資源価格で換算

6.9億円 18.9億円 21.6億円 24.6億円 34.3億円

※昨年度資源価格では
29.6億円

＜主な金属の資源価格の変化＞

	資源価格(円/kg) 平成29年6月	資源価格(円/kg) 平成30年6月	平成29年6月 比
鉄	19	29	+54.1%
アルミニウム	88	99	+12.5%
銅	490	558	+13.9%
金	4,504,000	4,565,000	+1.4%
銀	61,330	59,970	-2.2%
パラジウム	3,145,000	3,570,000	+13.5%

※実績には、メーカー等から家庭系のパソコン・携帯電話を引き取ったもの及び事業者から引き取ったもので、再資源化事業計画どおり処理したものを含む。